

世帯属性別にみた貯蓄・負債の状況

1 世帯主の年齢階級別

(1) 世帯主が40歳未満の世帯で負債現在高は前年に比べ16.6%の増加

二人以上の世帯について世帯主の年齢階級別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、40歳未満の世帯が574万円となっているのに対し、60歳以上の各年齢階級では2000万円を超える貯蓄現在高となっており、年齢階級が高くなるに従って貯蓄現在高が多い傾向にある。

負債現在高をみると、40歳未満の世帯が1098万円と最も多く、40歳以上の世帯は年齢階級が高くなるに従って少なくなっている。また、負債保有世帯の割合は、40～49歳の世帯が62.8%と最も高く、50歳以上の世帯は年齢階級が高くなるに従って低くなっている。

純貯蓄額（貯蓄現在高 - 負債現在高）をみると、40歳以上の各年齢階級では貯蓄現在高が負債現在高を上回っており、70歳以上の世帯の純貯蓄額は2356万円と最も多くなっている。一方、40歳未満の世帯では負債現在高が貯蓄現在高を上回っており、負債超過となっている。

なお、40歳未満の世帯の貯蓄現在高は574万円で、前年に比べ34万円、5.6%の減少となった。一方、負債現在高は1098万円で、前年に比べ156万円、16.6%の増加となり、負債現在高の約9割を占める住宅・土地のための負債は1041万円で、前年に比べ145万円、16.2%の増加となっている。

(図 - 1 - 1, 表 - 1 - 1)

図 - 1 - 1 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高，負債保有世帯の割合
(二人以上の世帯) - 2016年 -

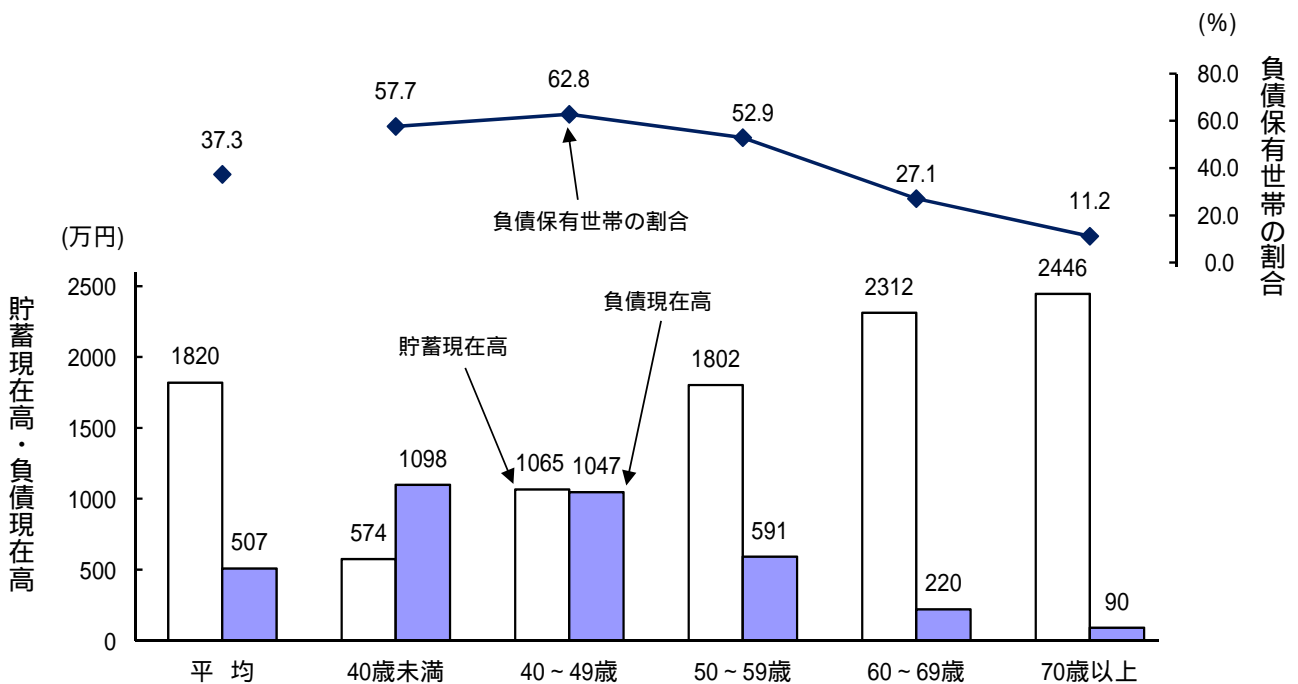


表 - 1 - 1 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯）

年次	平均	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
貯蓄現在高(万円)						
2007年	1719	585	1118	1697	2474	2426
2008	1680	591	1179	1675	2288	2415
2009	1638	558	1111	1670	2202	2361
2010	1657	577	1082	1660	2314	2253
2011	1664	554	1118	1588	2363	2211
2012	1658	530	1033	1675	2249	2197
2013	1739	588	1049	1595	2385	2385
2014	1798	562	1030	1663	2484	2452
2015	1805	608	1024	1751	2402	2389
2016	1820	574	1065	1802	2312	2446
対前年増減率(%)						
2008年	-2.3	1.0	5.5	-1.3	-7.5	-0.5
2009	-2.5	-5.6	-5.8	-0.3	-3.8	-2.2
2010	1.2	3.4	-2.6	-0.6	5.1	-4.6
2011	0.4	-4.0	3.3	-4.3	2.1	-1.9
2012	-0.4	-4.3	-7.6	5.5	-4.8	-0.6
2013	4.9	10.9	1.5	-4.8	6.0	8.6
2014	3.4	-4.4	-1.8	4.3	4.2	2.8
2015	0.4	8.2	-0.6	5.3	-3.3	-2.6
2016	0.8	-5.6	4.0	2.9	-3.7	2.4
年間収入(万円)						
2016年	614	611	733	846	564	441
貯蓄年収比(貯蓄現在高/年間収入)(%)						
2016年	296.4	93.9	145.3	213.0	409.9	554.6
負債現在高(万円)						
2007年	505	768	935	594	221	90
2008	498	758	954	525	217	124
2009	479	707	942	529	201	116
2010	489	777	940	551	221	108
2011	462	772	871	551	226	90
2012	469	829	978	536	197	96
2013	499	931	994	607	204	93
2014	509	934	1051	654	213	78
2015	499	942	1068	645	196	83
2016	507	1098	1047	591	220	90
対前年増減率(%)						
2008年	-1.4	-1.3	2.0	-11.6	-1.8	37.8
2009	-3.8	-6.7	-1.3	0.8	-7.4	-6.5
2010	2.1	9.9	-0.2	4.2	10.0	-6.9
2011	-5.5	-0.6	-7.3	0.0	2.3	-16.7
2012	1.5	7.4	12.3	-2.7	-12.8	6.7
2013	6.4	12.3	1.6	13.2	3.6	-3.1
2014	2.0	0.3	5.7	7.7	4.4	-16.1
2015	-2.0	0.9	1.6	-1.4	-8.0	6.4
2016	1.6	16.6	-2.0	-8.4	12.2	8.4

表 - 1 - 1 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移（二人以上の世帯）（続き）

年次	平均	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
住宅・土地のための負債(万円)						
2007年	448	714	864	491	183	75
2008	444	712	873	452	178	96
2009	429	666	881	451	165	83
2010	431	734	865	452	170	83
2011	409	729	812	466	170	68
2012	421	785	913	462	153	72
2013	448	876	923	526	165	70
2014	458	883	975	558	178	59
2015	446	896	994	536	158	63
2016	452	1041	974	490	182	62
負債保有世帯の割合(%)						
2007年	40.6	52.5	60.7	52.6	25.3	14.8
2008	41.1	54.4	62.1	51.2	26.3	15.4
2009	40.5	51.2	63.3	52.1	26.1	14.7
2010	40.0	53.2	62.8	52.1	24.9	15.0
2011	38.2	53.5	59.9	52.9	25.0	12.3
2012	38.9	54.1	64.5	51.9	27.0	12.5
2013	38.7	56.0	61.8	54.9	25.2	12.8
2014	37.8	54.9	62.3	53.1	26.1	11.8
2015	38.1	52.6	64.6	54.6	27.1	12.4
2016	37.3	57.7	62.8	52.9	27.1	11.2
純貯蓄額(貯蓄現在高 - 負債現在高)(万円) ¹						
2007年	1214	-183	183	1103	2253	2336
2008	1182	-167	225	1150	2071	2291
2009	1159	-149	169	1141	2001	2245
2010	1168	-200	142	1109	2093	2145
2011	1202	-218	247	1037	2137	2121
2012	1189	-299	55	1139	2052	2101
2013	1240	-343	55	988	2181	2292
2014	1289	-372	-21	1009	2271	2374
2015	1306	-334	-44	1106	2206	2306
2016	1313	-524	18	1211	2092	2356
世帯数分布(%) ²						
2016年	100.0	12.5	18.1	17.2	23.9	28.3

1 マイナスは、負債超過額を示す。

2 貯蓄・負債編は、貯蓄・負債不詳世帯を除いて集計しているため、世帯数分布が家計収支編と一致しない。

(2) 負債保有世帯のうち負債超過額が最も多いのは世帯主が40歳未満の世帯

二人以上の世帯のうち負債保有世帯について世帯主の年齢階級別に貯蓄現在高をみると、40歳未満の世帯が543万円となっているのに対し、60歳以上の世帯は1551万円となっており、年齢階級が高くなるに従って貯蓄現在高は多くなっている。

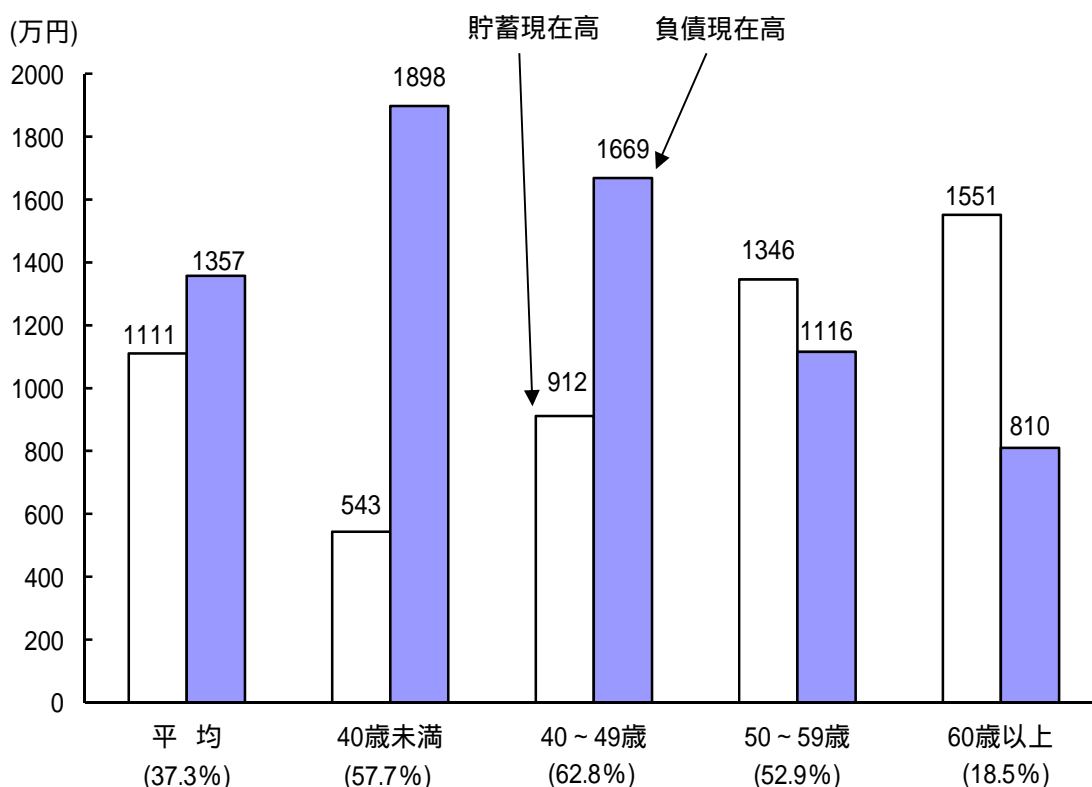
負債現在高をみると、40歳未満の世帯が1898万円と最も多く、40歳以上の世帯は年齢階級が高くなるに従って負債現在高は少なくなっている。

純貯蓄額をみると、50歳未満の各年齢階級で負債現在高が貯蓄現在高を上回っており、40歳未満の世帯の負債超過額が1355万円と最も多くなっている。一方、50歳以上の各年齢階級では貯蓄現在高が負債現在高を上回っており、60歳以上の世帯の純貯蓄額は741万円となっている。

なお、40歳未満の世帯の貯蓄現在高は543万円で、前年に比べ15万円、2.8%の増加となった。一方、負債現在高は1898万円で、前年に比べ102万円、5.7%の増加となり、負債現在高の約9割を占める住宅・土地のための負債は1800万円で、前年に比べ90万円、5.3%の増加となっている。

(図 - 1 - 2, 表 - 1 - 2)

図 - 1 - 2 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高
(二人以上の世帯のうち負債保有世帯) - 2016年 -



注) ()内は、当該階級ごとの二人以上の世帯に占める負債保有世帯の割合

表 - 1 - 2 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移

(二人以上の世帯のうち負債保有世帯)

年次	平均	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60歳以上
貯蓄現在高(万円)					
2007年	1126	498	932	1378	1683
2008	1050	507	947	1213	1553
2009	1014	444	897	1227	1466
2010	1037	458	843	1248	1600
2011	1041	485	897	1126	1664
2012	1025	474	851	1213	1504
2013	1046	477	867	1232	1553
2014	1124	499	879	1286	1767
2015	1128	528	860	1324	1654
2016	1111	543	912	1346	1551
対前年増減率(%)					
2008年	-6.7	1.8	1.6	-12.0	-7.7
2009	-3.4	-12.4	-5.3	1.2	-5.6
2010	2.3	3.2	-6.0	1.7	9.1
2011	0.4	5.9	6.4	-9.8	4.0
2012	-1.5	-2.3	-5.1	7.7	-9.6
2013	2.0	0.6	1.9	1.6	3.3
2014	7.5	4.6	1.4	4.4	13.8
2015	0.4	5.8	-2.2	3.0	-6.4
2016	-1.5	2.8	6.0	1.7	-6.2
年間収入(万円)					
2016年	731	649	760	876	621
貯蓄年収比(貯蓄現在高/年間収入)(%)					
2016年	152.0	83.7	120.0	153.7	249.8
負債現在高(万円)					
2007年	1242	1459	1539	1132	786
2008	1211	1389	1537	1024	819
2009	1184	1383	1489	1015	777
2010	1223	1458	1497	1059	829
2011	1207	1443	1457	1040	851
2012	1208	1531	1517	1033	742
2013	1291	1662	1609	1107	781
2014	1349	1705	1687	1231	762
2015	1310	1796	1653	1181	708
2016	1357	1898	1669	1116	810
対前年増減率(%)					
2008年	-2.5	-4.8	-0.1	-9.5	4.2
2009	-2.2	-0.4	-3.1	-0.9	-5.1
2010	3.3	5.4	0.5	4.3	6.7
2011	-1.3	-1.0	-2.7	-1.8	2.7
2012	0.1	6.1	4.1	-0.7	-12.8
2013	6.9	8.6	6.1	7.2	5.3
2014	4.5	2.6	4.8	11.2	-2.4
2015	-2.9	5.3	-2.0	-4.1	-7.1
2016	3.6	5.7	1.0	-5.5	14.4

表 - 1 - 2 世帯主の年齢階級別貯蓄・負債現在高の推移

(二人以上の世帯のうち負債保有世帯)(続き)

年次	平均	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60歳以上
住宅・土地のための負債(万円)					
2007年	1103	1356	1423	935	653
2008	1081	1306	1406	882	656
2009	1061	1301	1393	865	610
2010	1079	1380	1378	868	639
2011	1071	1362	1358	880	643
2012	1082	1451	1415	890	569
2013	1160	1567	1494	958	618
2014	1214	1612	1566	1051	621
2015	1170	1710	1538	982	559
2016	1211	1800	1553	926	632
純貯蓄額(貯蓄現在高 - 負債現在高)(万円)					
2007年	-116	-961	-607	246	897
2008	-161	-882	-590	189	734
2009	-170	-939	-592	212	689
2010	-186	-1000	-654	189	771
2011	-166	-958	-560	86	813
2012	-183	-1057	-666	180	762
2013	-245	-1185	-742	125	772
2014	-225	-1206	-808	55	1005
2015	-182	-1268	-793	143	946
2016	-246	-1355	-757	230	741
世帯数分布(%)					
2016年	100.0	19.4	30.4	24.3	25.9

マイナスは、負債超過額を示す。

2 年間収入五分位階級別

(1) 年間収入が最も低い第 階級の世帯では定期性預貯金の割合が半分

二人以上の世帯について年間収入五分位階級別^{注)}に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、年間収入が最も低い第 階級(世帯主の平均年齢67.4歳)が1260万円、年間収入が最も高い第 階級(同54.0歳)が2602万円となっている。

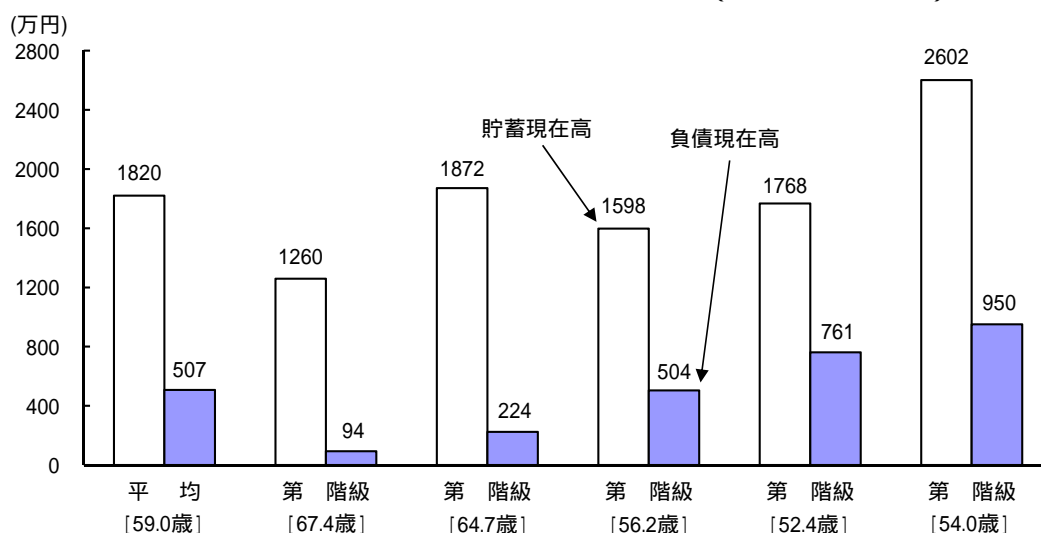
貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比をみると、通貨性預貯金は第 階級が24.1%と最も高く、第 階級が20.9%と最も低くなっている。定期性預貯金は第 階級が49.0%と最も高く、第 階級が33.6%と最も低くなっている。有価証券は第 階級が16.7%と最も高く、第 階級が9.5%と最も低くなっている。

負債現在高をみると、第 階級が94万円、第 階級が950万円となっており、年間収入が高くなるに従って負債現在高が多くなっている。

(図 - 2 - 1, 図 - 2 - 2, 表 - 2 - 1)

注) 年間収入五分位階級とは、年間収入の低い方から高い世帯へと順に並べて5等分したもので、低い方から第 階級、第 階級、第 階級、第 階級、第 階級(五分位)階級という。

図 - 2 - 1 年間収入五分位階級別貯蓄・負債現在高(二人以上の世帯) - 2016年 -



注) []内は、世帯主の平均年齢

図 - 2 - 2 年間収入五分位階級，貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比(二人以上の世帯) - 2016年 -

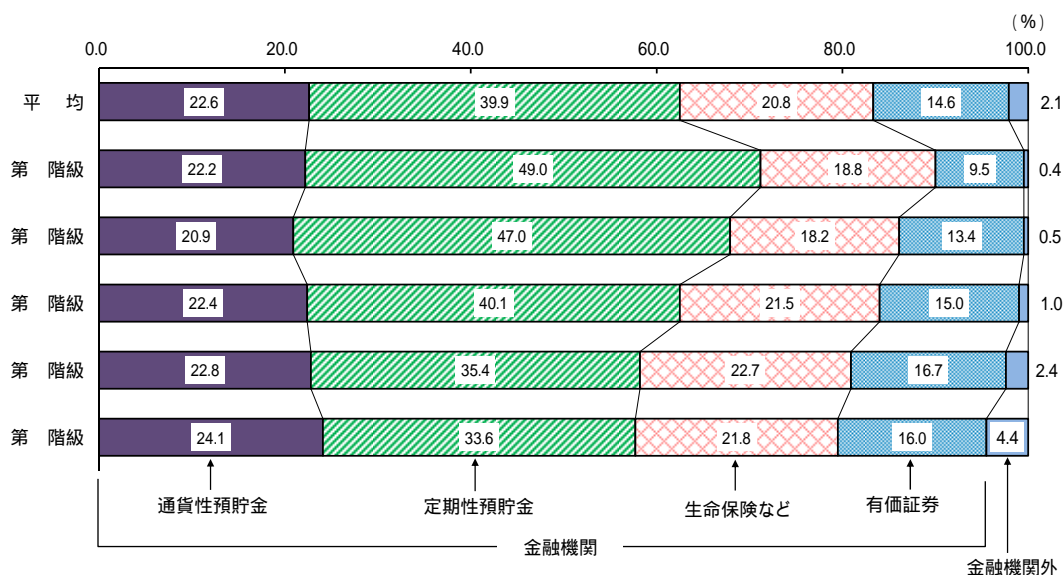


表 - 2 - 1 年間収入五分位階級，貯蓄・負債の種類別貯蓄・負債現在高

(二人以上の世帯) - 2016年 -

項 目	平 均	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級
		~ 329万円	329~ 446万円	446~ 602万円	602~ 828万円	828万円 ~
世 帯 人 員 (人)	3.00	2.45	2.67	3.11	3.34	3.42
世 帯 主 の 年 齢 (歳)	59.0	67.4	64.7	56.2	52.4	54.0
持 家 率 (%)	84.9	84.2	85.6	82.5	83.3	88.7
年 間 収 入	614	259	384	522	707	1199
			金 額(万円)			
貯 蓄 現 在 高	1820	1260	1872	1598	1768	2602
金 融 機 関	1782	1254	1862	1582	1725	2487
通 貨 性 預 貯 金	412	280	391	358	403	628
普 通 銀 行 等	327	202	294	287	329	524
郵 便 貯 金 銀 行	85	78	97	71	74	104
定 期 性 預 貯 金	727	618	879	641	625	875
普 通 銀 行 等	520	421	607	474	453	644
郵 便 貯 金 銀 行	208	197	272	167	172	231
生 命 保 険 な ど	378	237	341	343	402	567
有 価 証 券	265	120	251	240	295	417
金 融 機 関 外	38	5	9	16	43	115
			構 成 比 (%)			
貯 蓄 現 在 高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
金 融 機 関	97.9	99.5	99.5	99.0	97.6	95.6
通 貨 性 預 貯 金	22.6	22.2	20.9	22.4	22.8	24.1
普 通 銀 行 等	18.0	16.0	15.7	18.0	18.6	20.1
郵 便 貯 金 銀 行	4.7	6.2	5.2	4.4	4.2	4.0
定 期 性 預 貯 金	39.9	49.0	47.0	40.1	35.4	33.6
普 通 銀 行 等	28.6	33.4	32.4	29.7	25.6	24.8
郵 便 貯 金 銀 行	11.4	15.6	14.5	10.5	9.7	8.9
生 命 保 険 な ど	20.8	18.8	18.2	21.5	22.7	21.8
有 価 証 券	14.6	9.5	13.4	15.0	16.7	16.0
金 融 機 関 外	2.1	0.4	0.5	1.0	2.4	4.4
			金 額(万円)			
負 債 現 在 高	507	94	224	504	761	950
住 宅・土 地 の た め の 負 債	452	75	187	459	693	845
住 宅・土 地 以 外 の 負 債	40	13	29	29	45	85
月 賦 ・ 年 賦	15	6	8	16	23	20
			構 成 比 (%)			
負 債 現 在 高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
住 宅・土 地 の た め の 負 債	89.2	79.8	83.5	91.1	91.1	88.9
住 宅・土 地 以 外 の 負 債	7.9	13.8	12.9	5.8	5.9	8.9
月 賦 ・ 年 賦	3.0	6.4	3.6	3.2	3.0	2.1

(2) 勤労者世帯の貯蓄現在高は年間収入が高くなるに従って多い

二人以上の世帯のうち勤労者世帯について年間収入五分位階級別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると、年間収入が最も低い第1階級（世帯主の平均年齢48.8歳）が692万円，年間収入が最も高い第5階級（同50.4歳）が2372万円となっており，年間収入が高くなるに従って貯蓄現在高が多くなっている。

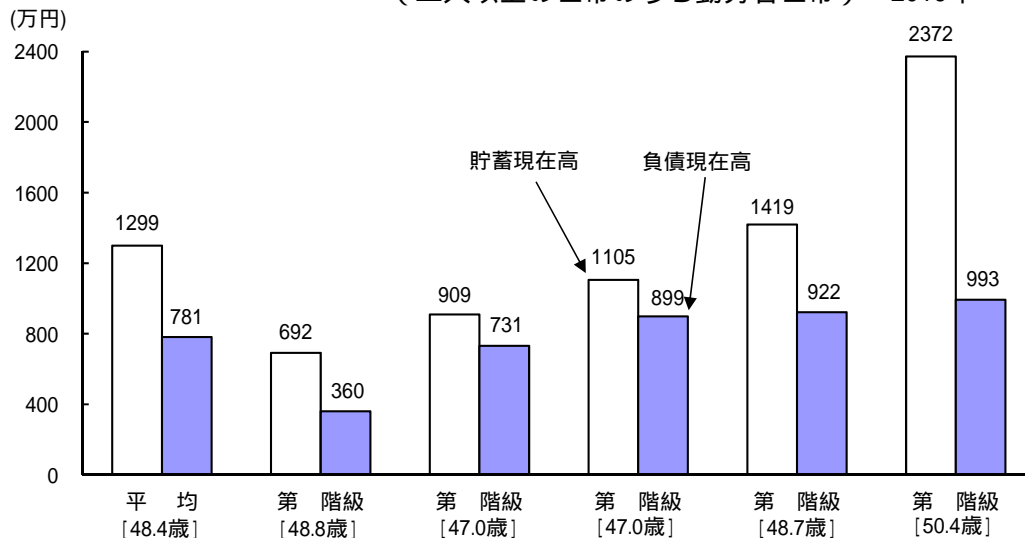
貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比をみると，通貨性預貯金は第1階級が29.4%と最も高く，第5階級が24.5%と最も低くなっている。定期性預貯金は第1階級が40.9%と最も高く，第5階級が31.0%と最も低くなっている。有価証券は第1階級が15.3%と最も高く，第5階級が6.8%と最も低くなっている。

負債現在高をみると，第1階級が360万円，第5階級が993万円となっており，年間収入が高くなるに従って負債現在高が多くなっている。

(図 - 2 - 3, 図 - 2 - 4, 表 - 2 - 2)

図 - 2 - 3 年間収入五分位階級別貯蓄・負債現在高

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2016年 -



注) []内は，世帯主の平均年齢

図 - 2 - 4 年間収入五分位階級，貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2016年 -

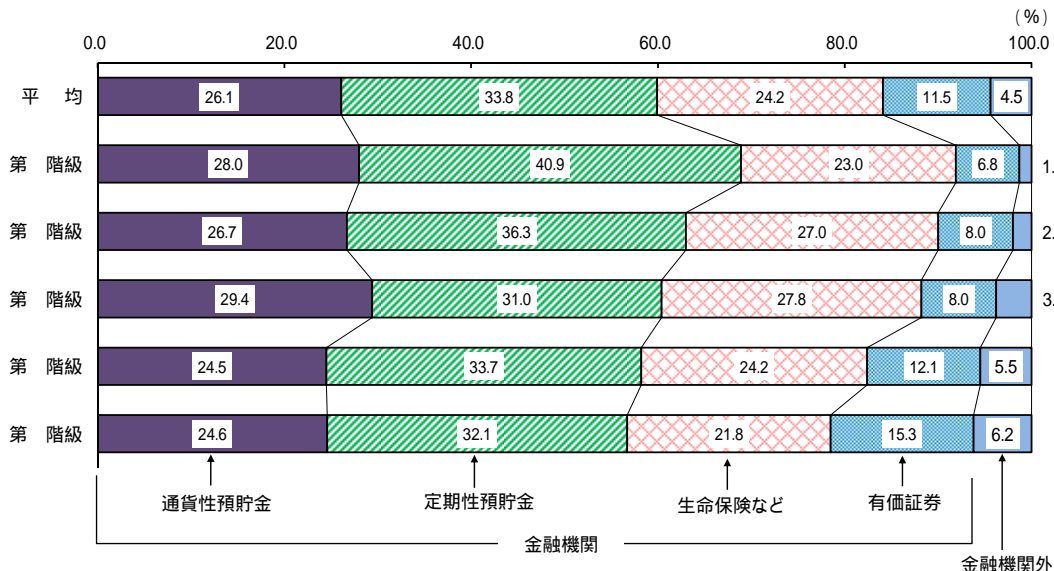


表 - 2 - 2 年間収入五分位階級，貯蓄・負債の種類別貯蓄・負債現在高

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2016年 -

項 目	平 均	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級
		~ 449万円	449~ 588万円	588~ 733万円	733~ 923万円	923万円 ~
世帯人員(人)	3.40	3.08	3.39	3.50	3.50	3.52
世帯主の年齢(歳)	48.4	48.8	47.0	47.0	48.7	50.4
持家率(%)	77.0	62.8	74.9	76.6	84.1	86.6
年間収入		金 額(万円)				
	715	345	520	657	820	1232
貯蓄現在高		金 額(万円)				
金融機関	1299	692	909	1105	1419	2372
通貨性預貯金	1241	684	891	1064	1341	2224
普通銀行等	339	194	243	325	347	584
郵便貯金銀行	272	144	194	257	273	491
定期性預貯金	67	50	49	69	74	93
普通銀行等	439	283	330	343	478	761
郵便貯金銀行	302	195	232	232	324	527
生命保険など	137	89	98	111	154	235
有価証券	314	159	245	307	344	516
金融機関外	149	47	73	88	171	363
	59	9	18	41	78	148
貯蓄現在高		構 成 比(%)				
金融機関	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
通貨性預貯金	95.5	98.8	98.0	96.3	94.5	93.8
普通銀行等	26.1	28.0	26.7	29.4	24.5	24.6
郵便貯金銀行	20.9	20.8	21.3	23.3	19.2	20.7
定期性預貯金	5.2	7.2	5.4	6.2	5.2	3.9
普通銀行等	33.8	40.9	36.3	31.0	33.7	32.1
郵便貯金銀行	23.2	28.2	25.5	21.0	22.8	22.2
生命保険など	10.5	12.9	10.8	10.0	10.9	9.9
有価証券	24.2	23.0	27.0	27.8	24.2	21.8
金融機関外	11.5	6.8	8.0	8.0	12.1	15.3
	4.5	1.3	2.0	3.7	5.5	6.2
負債現在高		金 額(万円)				
住宅・土地のための負債	781	360	731	899	922	993
住宅・土地以外の負債	716	319	686	828	833	914
月賦・年賦	45	27	27	44	70	56
	20	14	18	26	19	22
負債現在高		構 成 比(%)				
住宅・土地のための負債	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
住宅・土地以外の負債	91.7	88.6	93.8	92.1	90.3	92.0
月賦・年賦	5.8	7.5	3.7	4.9	7.6	5.6
	2.6	3.9	2.5	2.9	2.1	2.2

3 貯蓄現在高五分位階級別

貯蓄現在高が最も高い第 階級の世帯の有価証券の割合は約 2 割

二人以上の世帯について貯蓄現在高五分位階級別^注に貯蓄・負債現在高をみると、貯蓄現在高が多くなるに従って、おおむね負債現在高は少なくなっている。貯蓄の種類別割合をみると、貯蓄現在高が低い階級では、通貨性預貯金の割合が高くなっている。一方、貯蓄現在高が高い階級では、定期性預貯金及び有価証券の割合が高くなっている。貯蓄現在高が最も高い第 階級についてみると、有価証券の割合は約 2 割となっている。

(図 - 3 - 1 , 図 - 3 - 2 , 表 - 3 - 1)

注) 貯蓄現在高五分位階級とは、貯蓄現在高の低い方から高い世帯へと順に並べて 5 等分したもので、低い方から第 1 階級、第 2 階級、第 3 階級、第 4 階級、第 5 階級 (五分位) 階級という。

図 - 3 - 1 貯蓄現在高五分位階級別貯蓄・負債現在高 (二人以上の世帯) - 2016年 -

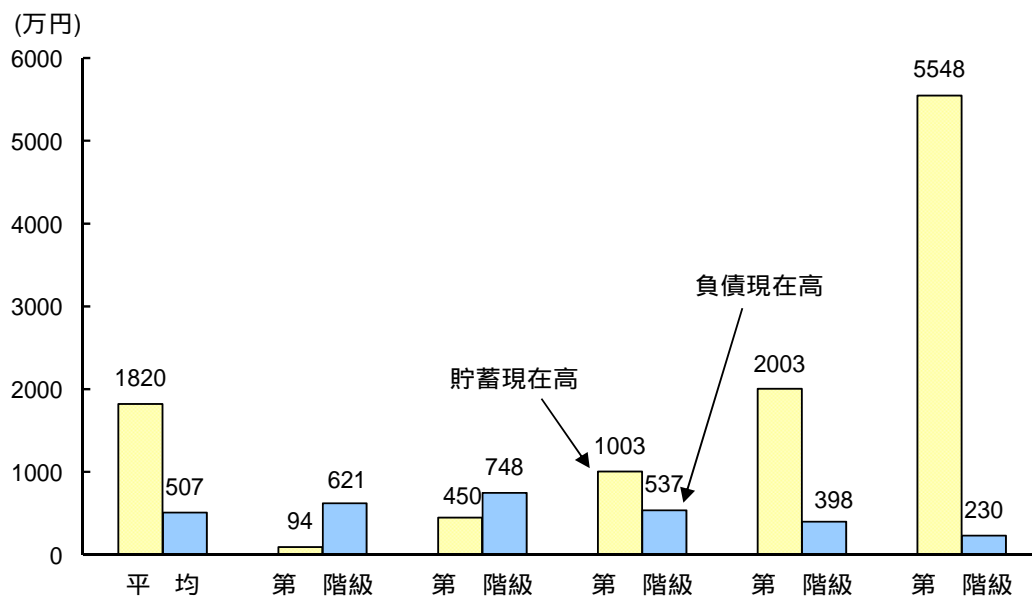


図 - 3 - 2 貯蓄現在高五分位階級，貯蓄の種類別貯蓄現在高の構成比

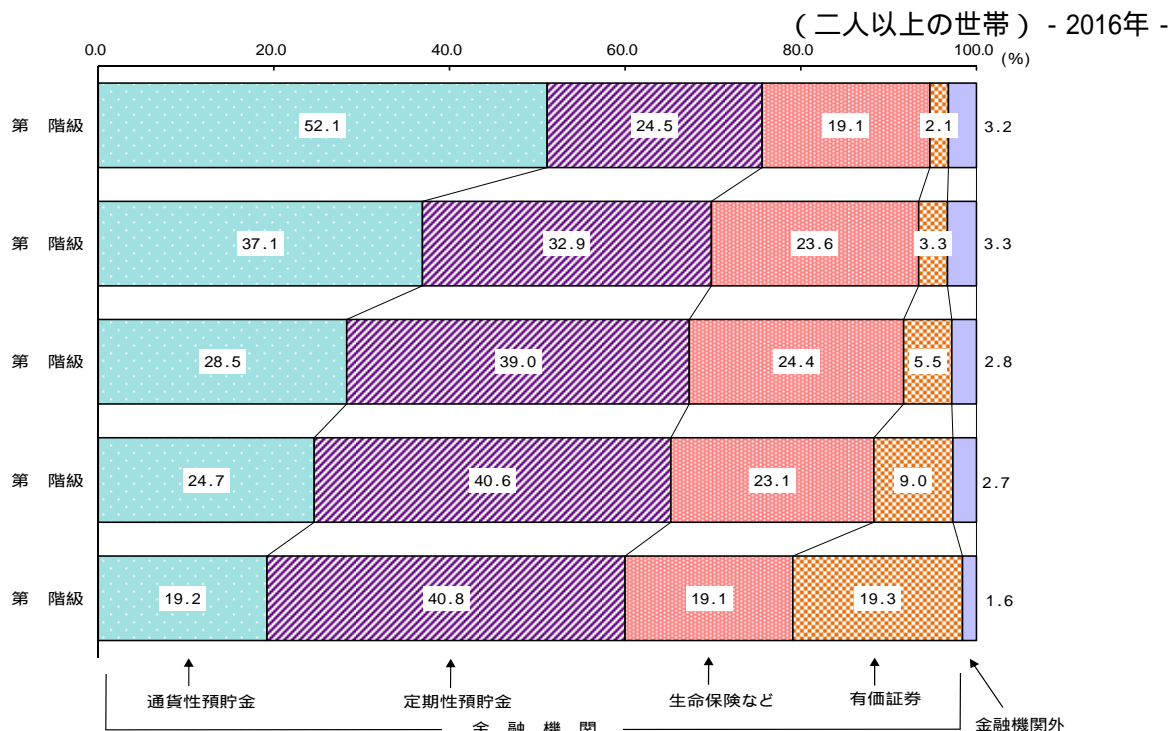


表 - 3 - 1 貯蓄現在高五分位階級，貯蓄の種類別貯蓄現在高（二人以上の世帯） - 2016年 -

項 目	平 均	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級	第 階級
		~ 250万円	250 ~ 678万円	678 ~ 1378万円	1378 ~ 2843万円	2843万円 ~
金 額 (万円)						
貯蓄現在高	1820	94	450	1003	2003	5548
金融機関	1782	91	435	976	1949	5458
通貨性預貯金	412	49	167	286	494	1064
定期性預貯金	727	23	148	391	813	2263
生命保険など	378	18	106	245	462	1061
有価証券	265	2	15	55	181	1071
金融機関外	38	3	15	28	54	89
(参考)年間収入	614	499	573	603	642	754
構 成 比 (%)						
貯蓄現在高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
金融機関	97.9	96.8	96.7	97.3	97.3	98.4
通貨性預貯金	22.6	52.1	37.1	28.5	24.7	19.2
定期性預貯金	39.9	24.5	32.9	39.0	40.6	40.8
生命保険など	20.8	19.1	23.6	24.4	23.1	19.1
有価証券	14.6	2.1	3.3	5.5	9.0	19.3
金融機関外	2.1	3.2	3.3	2.8	2.7	1.6
構成比の対前年変化幅(ポイント)						
貯蓄現在高						
金融機関	0.1	0.1	-0.2	0.2	-0.4	0.3
通貨性預貯金	0.8	2.1	1.8	1.7	2.2	0.1
定期性預貯金	-0.8	-1.1	-1.7	0.1	-2.1	-0.2
生命保険など	0.1	-0.9	-0.1	-1.4	-0.7	0.7
有価証券	0.0	-0.1	-0.2	0.1	0.2	-0.3
金融機関外	-0.1	-0.1	0.2	-0.2	0.5	-0.3

4 持家世帯（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

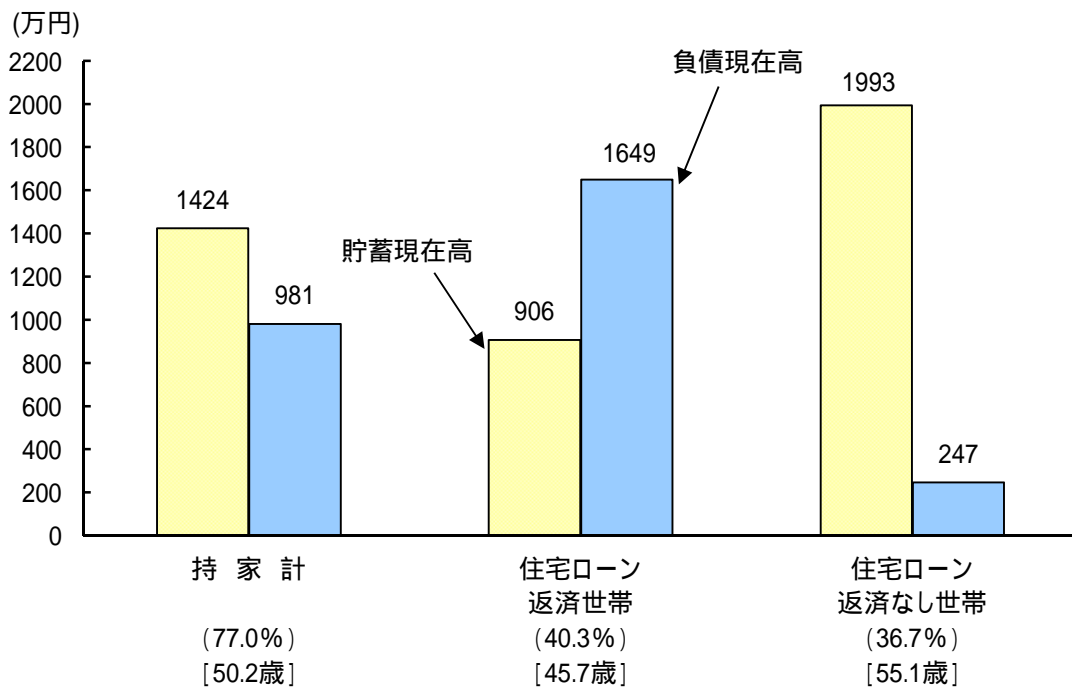
(1) 持家世帯のうち住宅ローン返済世帯の負債現在高は1649万円

二人以上の世帯の勤労者世帯のうち持家世帯（勤労者世帯に占める割合77.0%，世帯主の平均年齢50.2歳）について，住宅ローンの有無別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると，住宅ローン返済世帯（同40.3%，同45.7歳）は906万円となっており，前年に比べ19万円，2.1%の減少となっている。住宅ローン返済なし世帯（同36.7%，同55.1歳）は1993万円となっており，前年に比べ31万円，1.6%の増加となっている。

同様に，負債現在高をみると，住宅ローン返済世帯は1649万円となっており，前年に比べ22万円，1.3%の減少となっている。住宅ローン返済なし世帯は247万円となっており，前年に比べ4万円，1.6%の増加となっている。

（図 - 4 - 1，表 - 4 - 1）

図 - 4 - 1 持家世帯の住宅ローンの有無別貯蓄・負債現在高
（二人以上の世帯のうち勤労者世帯） - 2016年 -



注) 1 ()内は，勤労者世帯に占める割合

2 []内は，世帯主の平均年齢

表 - 4 - 1 持家世帯の住宅ローンの有無別貯蓄・負債現在高の推移
(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

年次	金額(万円)			対前年増減率(%)		
	持家計	住宅ローン返済世帯	住宅ローン返済なし世帯	持家計	住宅ローン返済世帯	住宅ローン返済なし世帯
	貯蓄現在高					
2007年	1436	925	1910	-2.1	-6.0	-1.5
2008	1436	901	1942	0.0	-2.6	1.7
2009	1383	873	1909	-3.7	-3.1	-1.7
2010	1419	861	2011	2.6	-1.4	5.3
2011	1406	875	1963	-0.9	1.6	-2.4
2012	1419	890	1990	0.9	1.7	1.4
2013	1370	869	1918	-3.5	-2.4	-3.6
2014	1462	903	2037	6.7	3.9	6.2
2015	1442	925	1962	-1.4	2.4	-3.7
2016	1424	906	1993	-1.2	-2.1	1.6
	負債現在高					
2007年	871	1581	213	2.7	5.4	1.4
2008	854	1547	199	-2.0	-2.2	-6.6
2009	863	1496	210	1.1	-3.3	5.5
2010	914	1573	215	5.9	5.1	2.4
2011	877	1525	197	-4.0	-3.1	-8.4
2012	918	1582	201	4.7	3.7	2.0
2013	946	1597	234	3.1	0.9	16.4
2014	971	1677	244	2.6	5.0	4.3
2015	959	1671	243	-1.2	-0.4	-0.4
2016	981	1649	247	2.3	-1.3	1.6
	住宅・土地のための負債					
2007年	816	1503	179	2.6	5.0	3.5
2008	801	1475	164	-1.8	-1.9	-8.4
2009	813	1423	184	1.5	-3.5	12.2
2010	861	1496	187	5.9	5.1	1.6
2011	825	1457	162	-4.2	-2.6	-13.4
2012	865	1506	173	4.8	3.4	6.8
2013	888	1515	202	2.7	0.6	16.8
2014	923	1611	215	3.9	6.3	6.4
2015	898	1585	207	-2.7	-1.6	-3.7
2016	909	1557	197	1.2	-1.8	-4.8
	世帯主の年齢(歳)					
2016年	50.2	45.7	55.1	-	-	-

(2) 持家世帯のうち住宅の建築時期が「2005～2008年」、「2009～2012年」及び「2013～2016年」の世帯は負債現在高が貯蓄現在高を上回っている

二人以上の世帯の勤労者世帯のうち持家世帯について住宅の建築時期別に貯蓄現在高をみると、「2004年以前」(世帯主の平均年齢53.8歳)が1604万円、「2005～2008年」(同47.0歳)が1236万円、「2009～2012年」(同43.9歳)が1068万円、「2013～2016年」(同40.9歳)が1034万円となっており、住宅の建築時期が新しくなるに従って貯蓄現在高が少なくなっている。

負債現在高をみると、「2004年以前」が586万円、「2005～2008年」が1271万円、「2009～2012年」が1704万円、「2013～2016年」が2059万円となっており、住宅の建築時期が新しくなるに従って負債現在高が多くなっている。

純貯蓄額をみると、「2005～2008年」、「2009～2012年」、「2013～2016年」では負債現在高が貯蓄現在高をそれぞれ35万円、636万円、1025万円上回っているのに対し、「2004年以前」では貯蓄現在高が負債現在高を1018万円上回っている。

(図 - 4 - 2 , 表 - 4 - 2)

図 - 4 - 2 持家世帯の住宅の建築時期別貯蓄・負債現在高

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2016年 -

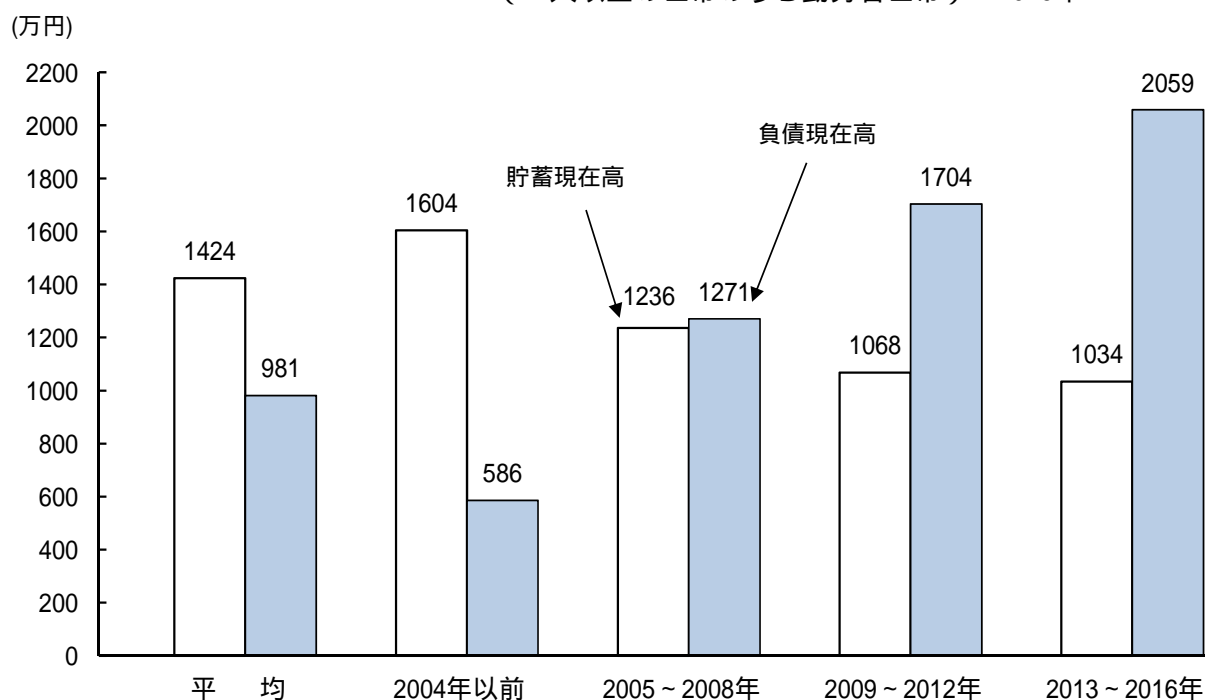


表 - 4 - 2 持家世帯の住宅の建築時期別貯蓄・負債現在高

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) - 2016年 -

(万円)

項目	平均	2004年以前	2005～2008年	2009～2012年	2013～2016年
世帯主の年齢(歳)	50.2	53.8	47.0	43.9	40.9
貯蓄現在高	1424	1604	1236	1068	1034
負債現在高	981	586	1271	1704	2059
住宅・土地のための負債	909	519	1194	1605	2000
純貯蓄額 (貯蓄現在高 - 負債現在高)	443	1018	-35	-636	-1025

マイナスは、負債超過額を示す。

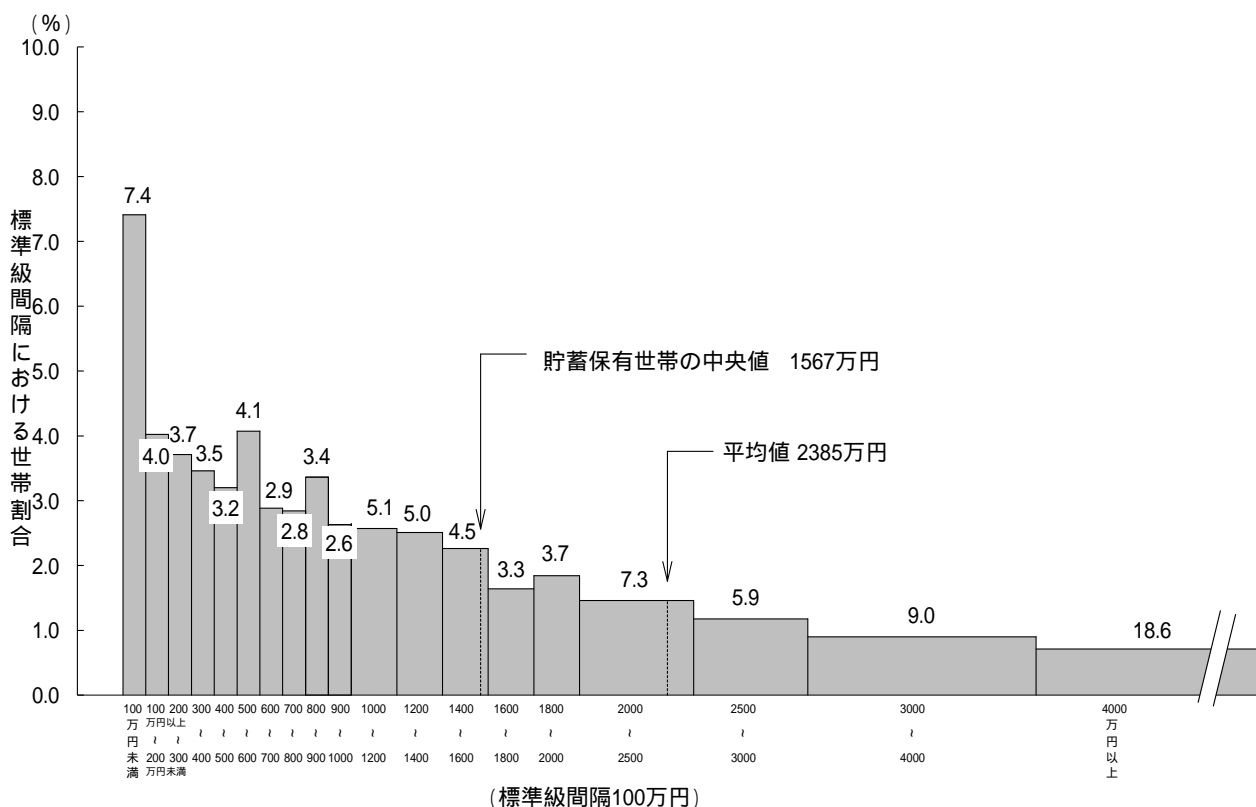
5 高齢者世帯

(1) 高齢者世帯では貯蓄現在高が2500万円以上の世帯が約3分の1を占める

二人以上の世帯のうち世帯主が60歳以上の世帯（高齢者世帯，二人以上の世帯に占める割合52.2%）について貯蓄現在高階級の世帯分布をみると，二人以上の世帯全体と比べて，世帯主が60歳以上の世帯では貯蓄現在高が高い階級にも広がった分布となっている。そのうち2500万円以上の世帯は全体の33.4%を占めている。一方で，300万円未満の世帯は全体の15.1%を占めている。

(図 - 1 - 3, 図 - 5 - 1, 表 - 5 - 1)

図 - 5 - 1 高齢者世帯の貯蓄現在高階級別世帯分布（二人以上の世帯） - 2016年 -



注) 標準級間隔100万円（1000万円未満）の各階級の度数は縦軸目盛りと一致するが，1000万円以上の各階級の度数は階級の間隔が標準級間隔よりも広いため，縦軸目盛りとは一致しない。

貯蓄保有世帯の中央値とは，貯蓄現在高が「0」の世帯を除いた世帯を貯蓄現在高の低い方から順番に並べたときに，ちょうど中央に位置する世帯の貯蓄現在高をいう。

表 - 5 - 1 貯蓄現在高階級別世帯分布（二人以上の世帯） - 2016年 -

世帯分布	平均	世帯割合 (%)		
		300万円未満	300万円以上～2500万円未満	2500万円以上
二人以上の世帯	100.0	22.3	54.3	23.4
うち世帯主が60歳以上の世帯	100.0	15.1	51.4	33.4
うち世帯主が60歳未満の世帯	100.0	30.2	57.4	12.4

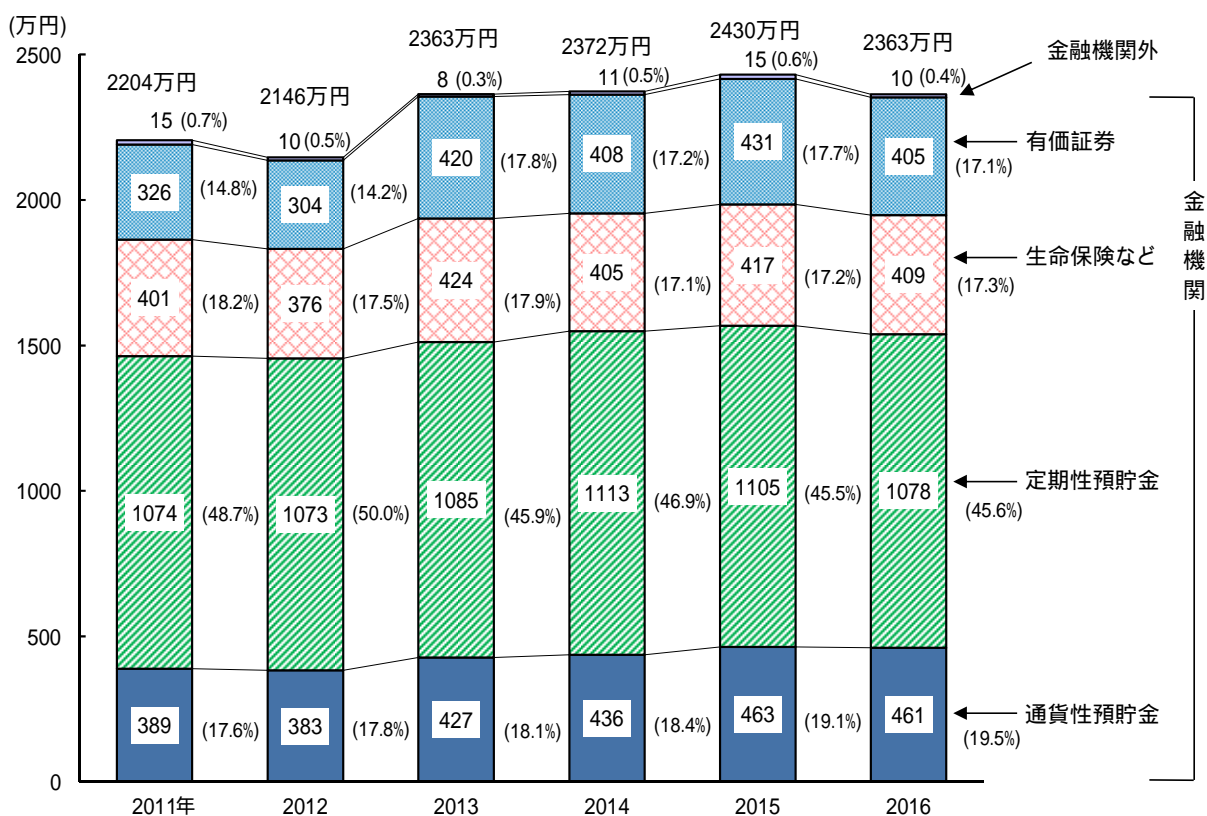
(2) 高齢無職世帯の有価証券は405万円で前年に比べ6.0%の減少

二人以上の世帯のうち世帯主が60歳以上で無職の世帯（高齢無職世帯，二人以上の世帯に占める割合33.3%）の1世帯当たり貯蓄現在高は2363万円で，前年に比べ67万円，2.8%の減少となり，4年ぶりの減少となった。

貯蓄の種類別に1世帯当たり貯蓄現在高をみると，定期性預貯金が1078万円と最も多く，次いで通貨性預貯金が461万円，「生命保険など」が409万円，有価証券が405万円，金融機関外が10万円となっている。また，前年と比べると，有価証券が26万円，6.0%の減少，定期性預貯金が27万円，2.4%の減少など，全ての項目で減少となった。

(図 - 5 - 2，表 - 5 - 2)

図 - 5 - 2 高齢無職世帯の貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移（二人以上の世帯）



注) ()内は，貯蓄現在高に占める割合

表 - 5 - 2 高齢無職世帯の貯蓄の種類別貯蓄現在高の推移（二人以上の世帯）

年次	貯蓄現在高	金融機関				金融機関外	
		通貨性預貯金	定期性預貯金	生命保険など	有価証券		
金額(万円)							
2007年	2398	2385	394	1083	428	480	13
2008	2366	2354	378	1083	417	475	12
2009	2275	2261	378	1059	407	416	14
2010	2245	2224	381	1073	411	360	21
2011	2204	2189	389	1074	401	326	15
2012	2146	2136	383	1073	376	304	10
2013	2363	2356	427	1085	424	420	8
2014	2372	2362	436	1113	405	408	11
2015	2430	2416	463	1105	417	431	15
2016	2363	2353	461	1078	409	405	10
構成比(%)							
2007年	100.0	99.5	16.4	45.2	17.8	20.0	0.5
2008	100.0	99.5	16.0	45.8	17.6	20.1	0.5
2009	100.0	99.4	16.6	46.5	17.9	18.3	0.6
2010	100.0	99.1	17.0	47.8	18.3	16.0	0.9
2011	100.0	99.3	17.6	48.7	18.2	14.8	0.7
2012	100.0	99.5	17.8	50.0	17.5	14.2	0.5
2013	100.0	99.7	18.1	45.9	17.9	17.8	0.3
2014	100.0	99.6	18.4	46.9	17.1	17.2	0.5
2015	100.0	99.4	19.1	45.5	17.2	17.7	0.6
2016	100.0	99.6	19.5	45.6	17.3	17.1	0.4
対前年増減率(%)							
2007年	-0.2	-0.1	4.8	-3.0	-6.8	10.1	-27.8
2008	-1.3	-1.3	-4.1	0.0	-2.6	-1.0	-7.7
2009	-3.8	-4.0	0.0	-2.2	-2.4	-12.4	16.7
2010	-1.3	-1.6	0.8	1.3	1.0	-13.5	50.0
2011	-1.8	-1.6	2.1	0.1	-2.4	-9.4	-28.6
2012	-2.6	-2.4	-1.5	-0.1	-6.2	-6.7	-33.3
2013	10.1	10.3	11.5	1.1	12.8	38.2	-20.0
2014	0.4	0.3	2.1	2.6	-4.5	-2.9	37.5
2015	2.4	2.3	6.2	-0.7	3.0	5.6	36.4
2016	-2.8	-2.6	-0.4	-2.4	-1.9	-6.0	-33.3